

2023年度 総合研究所特別研究員 研究活動報告

|       |  |
|-------|--|
| 氏名    | 筒井 大祐  |
| 研究テーマ | 『八幡愚童訓』の本文形成解明に向けた基礎的研究  |
| 研究概要  | 本研究は、『八幡愚童訓』と同時代の関連資料などとの共通説話を中心に、その比較検討を通して、『八幡愚童訓』の本文形成を解明する。本研究により、八幡信仰史の基本資料である『八幡愚童訓』成立前後の八幡信仰や神功皇后伝承のあり方に対して、新たな知見を与える事が期待できる。 |

|                 |  |
|-----------------|--|
| 1. 研究活動の概要と研究成果 | <p>今年度は、『八幡愚童訓』の本文形成解明に向けた基礎的研究として、『八幡愚童訓』や関連する資料の原本調査や収集などを行った。具体的には『八幡愚童訓』の諸本研究の一環として、山梨県身延町の身延山宝物館所蔵の『八幡愚童訓』の原本調査、撮影を行った。この資料は、すでに紹介されているが、全冊の翻刻は行われていない。合わせて、その他、各機関が所蔵している関連資料の調査、収集も行った。ただし収集した資料が、これまで十分な調査がされておらず、翻刻なども施されていない。したがって、今年度の研究活動は主に収集した資料の翻刻作業が中心であった。これらの翻刻作業を行わなければ、資料自体の位置付けや研究論文にも利用できないため、本年度は今後の研究に向けた基礎的な作業を進めた。</p> |
| 2. 学術論文・学会発表等   | <p>〔発表〕<br/>単ポスター展示（学術貢献活動）「『八幡愚童訓』の本文形成解明に向けた基礎的研究」佛教大学 Open Research Weeks 2023年11月1日～11月30日（佛教大学紫野キャンパス、二条キャンパス）</p>  |
| 3. 今後の課題        | <p>設定した研究課題に対しては、翻刻を始め、先行研究で十分な究明がなされていない資料が多くある。今年度は、それらの資料を収集し、翻刻を始めたので、今後、翻刻を発表するとともに、それらの資料を基にした研究課題を進めていく。</p>  |

